

大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」指定管理者

特定非営利活動法人 **男女共同参画おおた****NPO ニュース ごぶさたです!****第6回事業企画大賞の「特別賞」を受賞**

10月11日特定非営利活動法人 全国女性会館協議会第56回全国大会 in 札幌において、平成23年度一年間に行なった事業企画の表彰式がありました。私たちは3.11東日本大震災発災後以来、岩手県、宮城県、福島県など被災3県の女性センターと連携し、被災者支援を積極的に行ないました。また、大田区ボランティア調整センター運営委員会に参加し、区内に避難されている方々への応援、募金、心のなやみ相談などを行ないました。

事業では災害時の女性の視点を具体的に盛り込んだ新作講談を発表、情報紙「Information エセナおおた」では「女性の視点の防災」について連載しました。これら一連の事業に対して「事業企画特別賞」を受賞しました。

【審査コメント】

「震災後、地域からできる取り組みを複合的に行っている。職員が自分の足で被災地へ訪問するなど精力的に収集してきた情報を、掲示や情報誌への掲載、政策提言、…などさまざまな形でアウトプットしており、今後の発展の可能性が高く評価できます」とのこと。

災害復興はまだまだです。これからも女性の視点を盛り込みながら、あらゆるところにおいて応援していきたいと思っています。

表彰状を受け取る青木副理事長▶

**牟田理事長が大田区役所「管理職人権研修」の講師を**

6月18日大田区人権推進課から部課長クラスの管理職研修に呼んでいただきました。お題は「女性と人権～男女共同参画社会の実現をめざして～」。120人ほどの管理職の方々、遠藤副区長、野田副区長、そして松原区長まで出席してくださいました。大田区の人権&男女共同参画意識の高さがうかがえました。

右の写真はちょうどグループでディスカッションをしてもらっているところです。ジェンダー(性別による思い込み)に関するワークを行なってもらい、さらに発表まで…。するどい指摘もあり、楽しいワークになりました。

今回の研修は防災やジェンダー統計を切り口に「固定的性別役割分業意識の打破」をポイントに話をしました。講演後に副区長から「女性の管理職を増やすために、女性の係長と月1回エセナで勉強会をやれば?」とはっぱをかけられ

**入新井第1小学校での「大田区地域防災訓練」に初めて参加**

8月26日入新井第1小学校で行なわれた地域防災訓練にエセナおおたから初めて参加。真夏の太陽の下、地域のみなさまと一緒に真剣に取り組みました。左上の写真はスタンドパイプの訓練で汗を流す日向野みどり理事。

この経験を活かすために来年2月26日(火)午後からエセナおおたで避難訓練、煙体験、起震車体験等を行ないます。

会員のみなさま一緒に参加してください。お待ちしております。

大田区防災会議委員にご指名!!

昨年度大田区総合防災強化検討委員会から女性の視点を入れ込んだ報告書が出され、大田区ではいよいよ24年度版大田区地域防災計画を作成します。

この計画を提案する大田区防災会議に、男女共同参画おおたから1名委員を出すよう区長から依頼がありました。今まで防災会議は50名の男性だけで組織されていましたが、女性5名が新しく任命されました。女性の視点が入った新しい防災計画に期待していきます。